

サステナビリティレポート2024 編集方針

発行目的

当社グループは、サステナブルな経営の実現に資するために、以下の目的に基づいてサステナビリティレポート2024（以下、本レポート）を発行します。

- 説明責任の遂行:** 共創共生の姿勢を持つ企業グループとして、事業を通じた社会・環境への貢献と負荷低減について説明責任を果たします。
- 適切な社外評価の獲得:** 企業評価機関、長期投資家、NGO、有識者など、企業のESG（環境・社会・ガバナンス）全般について特に関心の高いステークホルダー（利害関係者）からの要請をふまえた情報開示を行います。特に、企業評価機関のESG評価項目は「国際社会やステークホルダーの期待・要請を集約したもの」と捉え、適切な評価獲得を目指します。
- 経営改善への活用:** 経営におけるPDCAの「外部チェック」の一つとして、本レポートをもとにしたESG評価や対話での指摘事項を社内にフィードバックし、改善につなげます。

基本情報 |

報告媒体

〈日本語版〉と〈英語版〉を、PDFにて発行しています。

報告対象組織

大和ハウス工業を中心に大和ハウスグループ全体（2024年3月31日時点、連結子会社447社、持分法適用関連会社49社）について報告しています。

報告対象期間

2023年度（2023年4月1日～2024年3月31日）を基本としていますが、必要に応じて2022年度以前・2024年度以降の活動内容も掲載しています。

誌面の構成・掲載内容

本レポートは、「実践報告」「外部評価・データ集」で構成しています。前年度（サステナビリティレポート2023）まで掲載していたトップメッセージ・役員メッセージなどは、統合報告書（2024年8月末発行予定）に掲載します。

【実践報告ページ】P003～P107

持続的な経営基盤の構築を推進する体制や取り組みについて、カテゴリや重要テーマごとに「方針・考え方」「マネジメント」「主な取り組み」を整理し、体系的に報告しています。

【外部評価・データ集】P108～P166

外部評価ならびにESGに関するパフォーマンスの詳細データを掲載しています。また、環境行動計画の実績・自己評価についても報告しています。

コミュニケーションの全体像



発行日

日本語版:2024年7月 英語版:2024年9月（予定）
（年1回発行、次回発行予定:2025年7月）

参考にしたガイドライン

- ・GRIスタンダード
- ・国際標準化機構「ISO26000」
- ・環境省「環境報告ガイドライン（2018年版）」
- ・経済産業省「価値協創ガイダンス」
- ・TCFD最終報告書
- ・TNFD最終提言 v1.0